

令和5年10月28日(土)・29日(日)

かたばみ茶会 開催

お子様も参加できます!



二百年の時を こえて

よみがえる 継之助の原点

特別展示

父・代右衛門の茶釜

河井継之助記念館

## ■ 特別展示

令和5年7月12日(水)～12月18日(月)

河井継之助の父・代右衛門が使用した茶釜や継之助が使ったと言われる茶器を継之助が暮らした当時の面影が残る庭を背景に展示します。

長岡の先人である河井継之助の生家跡に建つ河井継之助記念館で、文化人としての父の人となりを知るとともに、河井継之助の人物像に迫ってください。

- 開館時間：10：00～17：00（最終入館 16：30）
- 休館日：毎週火曜日（祝日の場合は翌平日）  
年末年始（12月29日～翌年1月3日）
- 観覧料：大人 200円  
高・大学生・障がい者・介助者 150円  
小・中学生 100円

※団体料金あり（20名様以上）

※河井継之助記念館の常設展示もご覧いただけます。

## ■ かたばみ茶会

令和5年10月28日(土)・29日(日)

継之助が暮らした当時の面影が残る庭で茶会を開催します。  
美しい紅葉を見ながら茶会を楽しみませんか？

（雨天時は室内で開催）

時間（一席あたり20人）

- ① 9：00～9：35    ② 9：40～10：15    ③ 10：20～10：55
- ④ 11：00～11：35    ⑤ 11：40～12：15    ⑥ 12：20～12：55
- ⑦ 13：00～13：35

チケット代

- 大人 1,000円
- 学生（小・中・高・大学生）、障がい者・介助者 500円
- 小学生未満 無料

茶席券のお申込み  
（令和5年8月9日（水）より）

- 河井継之助記念館
- 電話 0258-30-1525 又は  
窓口にてお求めください。

その他

当日は駐車場の用意はありません。  
公共交通機関をご利用ください。





## — 河井継之助とは —

河井継之助は文政10年（1827）1月1日、長岡藩の中級藩士・河井代右衛門の長男として長岡城下に生まれました。

継之助の名を世に知らしめたのは、司馬遼太郎の長編時代小説「峠」です。

激動の時代にあって、先見性と大胆な行動力を武器に様々な困難に立ち向かってきた継之助ですが、戊辰戦争における「武装中立」はかなわず、最後は義理と人情を重んじて「武士」として人生を全うしたその生き様は、多くの人の心をとらえました。



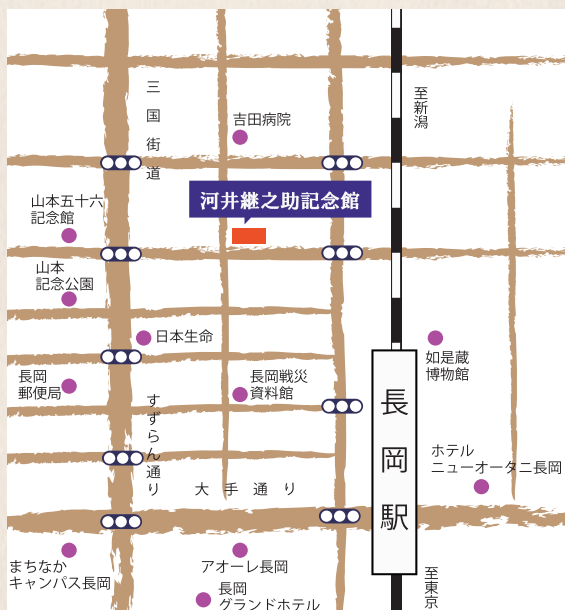
## — 河井継之助記念館とは —

当館は、河井継之助生家跡にあります。継之助が、西国遊歴の際に書いた旅日記『塵壺（ちりつぼ）』や、旅先の九州で買った蓑（みの）、司馬遼太郎の小説『峠』の自筆原稿など、ゆかりの品約30点を展示しています。

小さな館ではありますが、子どもから大人まで、継之助の人間像と業績に迫ることのできる、見どころいっぱい記念館です。



## — 交通のご案内 —



### ● 住所

新潟県長岡市長町1丁目甲1675-1

### ● アクセス

- ・JR長岡駅大手口より徒歩8分
- ・北陸自動車道中之島見附ICより車で18分

### ● 駐車場

あり（自家用車7台）

※なお、茶会参加者の駐車場はございません。  
公共交通機関をご利用ください。

- 休館日 毎週火曜日（祝日の場合は翌平日）  
年末年始 12月29日～翌年1月3日
- 開館時間 10:00～17:00（16:30まで入館可能）
- 観覧料
  - 大人 200円（団体160円）
  - 高校生・大学生 150円（団体120円）
  - 障がい者・介助者 150円（団体120円）
  - 小・中学生 100円（団体80円）

### ● お問い合わせ

河井継之助記念館

電話：0258-30-1525

インターネット・HPは…

<http://tsuginosuke.net/>

